

訪問看護ステーションとの 教育人事交流

令和8年度
看護学科教員対象



看護学科教員 対象

訪問看護ステーションにて訪問看護の実際を学び、看護基礎教育における実践的な在宅療養支援を教授し、研究活動に活かせる能力を育成することを目的としています。

看護職キャリア支援センター

-----人事交流部門事業

訪問看護ステーションとの教育人事交流では、訪問看護ステーションでの同行訪問を通して、地域で生活している療養者とその家族や、在宅療養者を支えるサービスや多職種との調整や連携について理解を深めています。

研修施設

- 医療法人社団 ささえる医療研究所「訪問看護ステーション むらかみさん」
- 一般社団 北海道総合在宅ケア事業団「旭川地域訪問看護ステーション」
- 社会福祉法人 北海道療育園「訪問看護ステーション けあぷらす」
- 医療法人回生会「大西病院訪問看護ステーション」
- 医療法人社団萌生会「訪問看護ステーション クローバー」
- 社会医療法人道北勤労者医療協会「訪問看護ステーション ぬくもりポート」

対象 -----看護学科の全教員

目的

訪問看護ステーションにて訪問看護の実際を学び、看護基礎教育における実践的な在宅療養支援を教授し、研究活動に活かせる能力を育成する

目標

- 1)訪問看護を受けながら地域で生活している療養者とその家族について理解を深める
- 2)在宅療養者を支えるサービスや多職種との調整など連携について理解を深める

期間及び時間

- ・当該年度の年度末までを限度とした本人希望の期間(日・週単位を可とする)
- ・基本、平日の昼間の 7 時間 45 分以内

研修方法

- ・訪問看護師とともに訪問看護を受けている療養者宅へ同行訪問を行う
- ・注射等の侵襲の伴う医療行為は行わない
- ・療養上の世話について同行する訪問看護師の助言を受けながら実施する

応募の時期

次年度の教育人事交流希望者は、看護学科の所属領域長に申請し、所属の領域長は看護学科長に報告し許可を得る。「訪問看護ステーションとの教育人事交流申請書(様式1-1)」を記入し、**令和8年5月末まで**に看護職キャリア支援センターに提出する

応募方法

ホームページに掲載している「訪問看護ステーションとの教育人事交流(研修編)要項」、「訪問看護ステーションとの教育人事交流(研修編)運用手順」、「訪問看護ステーションとの教育人事交流申請書(様式1-1)」をご覧ください。

看護職キャリア支援センター 人事交流

<https://www.asahikawa-med.ac.jp/ncsc/exchange>

※教育人事交流申請書(様式1-1)に記載する交流内容、希望時期、希望期間はあくまでも希望であり、実際の交流日程や内容は交流先と検討の上、決定されます。



旭川医科大学
看護職キャリア支援センター
Nursing Support Center for Career Development, Education, and Research

作成日:令和7年8月13日